

教育分野スペイン語入門講座

スペイン語初級レベル
の人でも受講できます！

日時：木曜日 5限（11月12日、19日、26日、12月3日、17日）

担当：金箱 亜希 先生

講座は遠隔授業で行います。

日本語指導が必要な外国籍の児童生徒の数が、愛知県は全国1位だと知っていますか？

この講座では、学校・教育現場でよく使われる言葉や表現をスペイン語で学びます。辞書で調べてもなかなか出てこない「通学班」「給食袋」「プリント」などの単語や「進路をどうしますか」などの文章をどうやって訳したら伝わりやすいか考えます。講座終了後には、自分用の役立ち学校用語集が作れますよ。また、通訳や翻訳のコツもアクティビティを取り入れながらお伝えします。教育システムの違いや文化の違いから、外国人児童生徒や保護者が困るポイントも一緒に学んでいきます。



申し込み：直接iCoToBa受付で申し込み、またはメールを（宛先：icotoba@for.aichi-pu.ac.jp）まで送る
※必ず件名に「教育スペイン語講座申込」と明記すること
定員：16名 ※申込期限：11月6日（金曜日）17:00



[各回のテーマ]

- 第1回 訳してみよう！持ち物の名前「下敷き、連絡帳、プリントなど」
- 第2回 訳してみよう！学校の行事「授業参観、避難訓練、運動会など」
- 第3回 訳してみよう！教科の言葉「家庭科、社会、所見など」
- 第4回 訳してみよう！学校独自の言葉「通学団、一斉下校、給食など」
- 第5回 訳してみよう！進路の言葉「進路、高校、定時制など」

[金箱 亜希先生からのメッセージ]

スペインの子ども達は、2か月半の夏休みをどのように過ごすか知っていますか？
日本との違いに目から鱗でした。答えは講座で！教育関係や通訳・翻訳、スペインや中南米に興味がある方、ぜひ一緒に学びましょう。



申し込み：直接iCoToBa受付で申し込み、またはメールを（宛先：icotoba@for.aichi-pu.ac.jp）まで送る
※必ず件名に「教育スペイン語講座申込」と明記すること
定員：16名 ※申込期限：11月6日（金曜日）17:00